

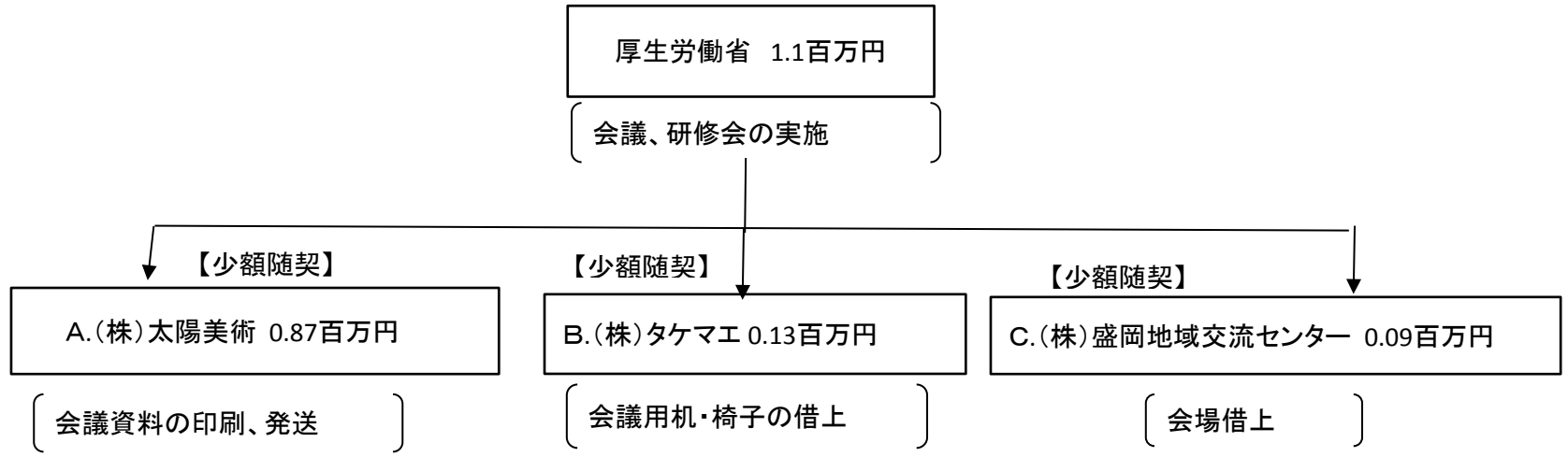
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

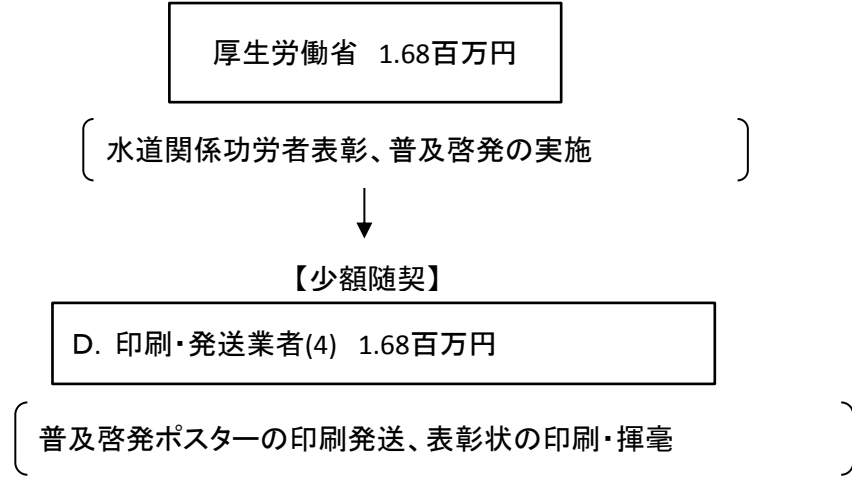
事業名	水道行政強化拡充費		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度(組替)		担当課室	水道課		水道課長 宇仁菅 伸介	
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅱ-2-1 安全で質が高く災害に強い水道を確保すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	安全で質が高い水道を確保するため、全国水道関係担当者会議及び水道技術管理者研修会を通じて水道関係者の資質向上を図るとともに、水道に関する国民への普及啓発等を実施する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	①全国水道関係担当者会議、水道技術管理者研修会の開催 ②水道の現状等についての国民への普及啓発 ③水道事業体等の事業計画の調査及び結果報告書の作成等						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算					
		繰越し等					
		計	9	8	7	6	6
	執行額	9	7	6			
	執行率(%)	100%	88%	86%			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	全国水道関係担当者会議及び水道技術管理者研修会を通じて水道関係者の資質向上を図るとともに、水道に関する国民への普及啓発等を実施する。		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	①水道関係功労者表彰発行枚数 ②普及啓発のためのポスター(1種類)及びパンフレット(3種類)発行総枚数		活動実績(当初見込み)	枚	①110 ②60,000 (①110 ②60,000)	①110 ②60,000 (①110 ②60,000)	①110 ②60,000 (①110 ②60,000)
単位当たりコスト	①1,567(円/枚) ②25(円/枚)		算出根拠	①執行額/水道関係功労者表彰発行枚数 ②執行額/普及啓発のためのポスター(1種類)及びパンフレット(3種類)発行総枚数			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.03	0.03				
	職員旅費	0.81	0.81				
	庁費	1.31	1.06				
	食品等試験検査費	3.63	3.87				
	計	5.78	5.77				

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	重要なライフラインの要である水道を安全で質の高いものとするため、水道関係者の資質向上及び水道に関する国民への普及啓発等は広く国民のニーズがある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	水道関係者の資質向上及び水道に関する国民への普及啓発等は全国一律に行う必要があり、国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	重要なライフラインの要である水道を安全で質の高いものとするため、水道関係者の資質向上及び水道に関する国民への普及啓発等は優先度が高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		×	少額随契のため。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	本事業を実施することで安全で質の高い水道が受益者(国民)に提供されることから、負担関係は妥当である。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	適正な執行を行い、単位当たりコスト削減に今後も努めることとする。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	納品過程において費目・使途を十分に把握できており、事業目的に真に必要なものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	入札減によるものであり理由は妥当。		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	活動実績からみて他の手段と比較して実行性の高い手段といえる。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	見込み通りの活動実績である。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	活動実績からみてその成果物は十分に活用されている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	水道行政強化拡充費については、水道技術管理者研修や国民への普及啓発など、安全で質の高い水道を確保するために重要な事業であり、執行の観点からも妥当と考えている。 H24年度においては、当初の見込みどおりの活動実績であること、当該成果目的のために適切な執行が行われたことから、今後も引き続き効率的かつ適切な執行に努めることとする。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	水道関係者の資質向上及び国民への普及啓発を図るための経費であるが、経費の必要性及び執行の観点からも妥当であり、引き続き効率的な執行となるよう努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	333	平成23年	302	平成24年	261

①全国水道関係担当者会議、水道技術管理者研修会の開催



②国民への普及啓発



対象外(事務費) 3.22百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 においてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.(株)太陽美術			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	水道週間ポスター等の印刷	1.15			
計		1.15	計		0

支出先上位10者リスト

A. (株)太陽美術

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	会議資料の印刷	0.87	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. (株)タケマエ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)タケマエ	会議用机・椅子の借上	0.13	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C. (株)盛岡地域交流センター

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)盛岡地域交流センター	水道技術管理者研修会場等借上一式	0.09	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D. 印刷・発送業者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	普及啓発ポスターの印刷	1.15	随意契約	
2	協新流通デベロッパ(株)	普及啓発ポスターの梱包・発送	0.36	随意契約	
3	大和総合印刷(株)	表彰状の印刷・揮毫	0.13	随意契約	
4	独立行政法人国立印刷局	表彰状の購入	0.04	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					